

がつ にち か れいわ ねんどとうしょよさん あん
2月13日(火) 令和6年度当初予算(案)

きしゃかいけん しつぎおうとうようし
記者会見 質疑応答要旨

れいわ ねんどとうしょよさんぜんぱん
令和6年度当初予算全般

きしゃ
(記者)

れいわ ねんどとうしょよさん とく じゅうてん お てん おし
令和6年度当初予算で、特に重点を置いた点を教えてください。

しちょう
(市長)

こそだ おうえん れいわ ねんど ねんめ むか
子育て応援パッケージは令和6年度で3年目を迎えますが、
こんかい けっこんまえ じゅうてん お こ う
今回は「結婚前」に重点を置いています。子どもを産むために
にほん けっこん だいぜんてい
は、日本では結婚が大前提となっています。

ごうけいとくしゅしゅつしょうりつ けっこん かた
合計特殊出生率が1.34 ぐらいですが、結婚されている方
しょうてん いぜん いじょう げんざい
だけに焦点をあてると、以前は2以上、現在でも1.9 ぐらいは
ありますので、ここに着目しています。

こんかい がくりよくこうじょう ちから い なるとし
また、今回は「学力向上」にも力を入れています。鳴門市は
ぞんじ とお がっくせい はいし む とく すす
ご存知の通り学区制の廃止に向けた取り組みを進めております
はいし もと いっぽう じしん えら がっこう ふ
が、廃止を求める一方で、ご自身で選べる学校が増えるような
がくりよく
学力をつけていただきたい。

そのためには、^{しゅうがくまえ}就学前、^{しょうがっこう}小学校、^{ちゅうがっこう}中学校と^{だんかいてき}段階的に^{がくりよく}学力の
^{そこあ}底上げをしていきたい。これについて、^{とう}AI等の^{ぎじゆつ}技術を^{かつよう}活用しな
^とがら^く取り組んでまいりたいと^{かんが}考えています。

あとは^{ぼうさい}防災です。^の能登半島^の地震もありましたので、^{こんかい}今回は
^{ぼうさい}防災にも^{ちから}しっかりと^い力を入れて^{おも}いきたいと思っています。

^{きしや}
(記者)

^{まえ}前の^{しつもん}質問と^{かぶ}被るところもありますが、「^{とうしょよさんぜんたい}当初予算全体でのねら
^{とく}い」として、^{ぐたいてき}特に^{とく}具体的に^{とく}こういうことを^{とく}していきたいというもの
はありますか。

^{しちよう}
(市長)

^{こそだ}メインは^{おうえん}子育て^{がくりよくこうじょう}応援、^{りょう}学力向上の^{りょう}両^{りょう}パッケージになります。
^{なか}その中で、^{こそだ}子育て^{ねんめ}パッケージは^{むか}3年目を^{おも}迎えますが、^{いじょう}思った以上
^こに^う子どもが^{じょうきょう}生まれていない^{じょうきょう}状況です。

そこで、^{けっこん}結婚^{かた}されている^{けっこん}方^{けっこん}だけではなくて、^{けっこん}まずは^{けっこん}結婚をして
^{てん}もらうという^{ひじょう}点が^{だいじ}非常に^{おも}大事だと思っており、そこに^{ちゅうりよく}注^{ちゅうりよく}力^{ちゅうりよく}して
^{おも}いきたいと思っています。

そして、「結婚けっこんをしてもらうためには何がなに必要ひつようか」を考かんがえた
際、個々ここのもとに求められるものとしては、所得しよとくなどのいろいろな課かだい題
がござございます。さらに所得しよとくについて掘ほり下さげていくと、働はたらく場ばしょ所
を作つくっていかなければならないという考かんがえになります。これに
関かんしては、新規事業しんきじぎょうであるスタートアップ事業じぎょうや、既存きぞんの
NARUTO BOOT CAMPなどの取とり組くみを進すすめてまいりた
いと考かんがえております。

あとは、安全安心あんぜんあんしんなまちでありたいとか、一度鳴門いちどなるとを離はなれた
方ほうが最後さいごは鳴門なるとに戻もどってきたくなるような、そういったまちづく
りを目め指さしています。

新庁舎整備しんちようしゃせいびを契機けいきに、「あらたななると」を創つくっていきたいと
いうのが今回こんかいのねらいです。

なると まるごと 子育て応援こそだ おうえんパッケージ事業じぎょう

きしゃ
(記者)

なるとし 鳴門市として、子育て応援こそだ おうえんパッケージに力ちからを入いれているねら
いをおしを教おしえていただけますでしょうか。

しちょう
(市長)

まず、人口減じんこうげんという大きな課題おお かだいがあります。そこには、子どもこの出生率しゅっしょうりつが少なくなってきたという問題もんだいがあります。
我々もコロナ以前われわれ いぜん、コロナ禍かと様々な施策さまざま しさくを考かんがえておりましたが、コロナが明けた現段階あ げんだんかいにおいて、想像以上そうぞういじょうに大きく減少おお げんしょうしていましたので、ここでもう一段ギアいちだんを上げて少子化対策あ しょうしかたいさくにのぞのぞ臨んでいきたいと考かんがえました。

き き かんりたいさくききん
危機管理対策基金

きしや
(記者)

の とほんとうじしん う き き かんりたいさくききん
能登半島地震を受けて、危機管理対策基金については、
2030年ねんまでにどれくらいの規模・金額き ぼ きんがく もくひょうを目標としているのでしょうか。

しちょう
(市長)

あんぜんあんしん き ぼ きんがく ぐたいてき ひょうげん
「安全安心のための規模・金額」というのは具体的に表現を
しづらいです。ですので、具体的にいくらというわけではなく、そ
の年度ねんどごとに財政状況ざいせいじょうきょうをみながら積み立てつ たていきたいと考かんが
えています。

ここで出てきた2030年というのも鳴門独自の考え方^で、
一般的^{いっぱんてき}にいわれる「今後20年^{こんご}～30年^{ねん}の間に70～80%」^{ねん}と
いう表現^{ひょうげん}では伝わり^{つた}にくいので、その中で最も確立^{なか}が高くな^{もっと}
るといわれている2030年^{ねん}～2040年^{ねん}の最初の年^{さいしょ}をひとつの
目安^{めやす}とさせていただきます。

ただ、2030年^{ねん}までに絶対来^{ぜったい}ないわけでもありませんので、
その中で金額^{なか}を考^{きんがく}えて積^{かんが}み立^つていきたいと思^たっています。

きしや
(記者)

危機管理^き対策^き基金^{かんり}は防災^{たいさく}のどうい^{ききん}った場面^{ぼうさい}で使^{ばめん}われるので
しょうか。また、一方^{いっぽう}で急^{きゅう}な対応^{たいおう}が必要^{ひつよう}とな^{さい}った際^{よび}の予備費^ひは
大きく減額^{おお}されていますが、これはどうしてで^{げんがく}しょうか。

しちょう
(市長)

実際に災害^{じっさい}が起^{さい}こ^おった際^{さい}には、かなり大^{おお}きな金額^{きんがく}が必要^{ひつよう}とな
って来^{おも}ると思^{おも}われますので、その際^{さい}は補正^{ほせい}を^{たいおう}したりして対応^{たいおう}する
と思^{おも}います。

ききん はっせいご たいおう たと じしゅぼうさいかい
基金は発生後の対応もありますが、例えば自主防災会に
かんれん じぎょう はっせいいぜん ふく はぼひろ
関連する事業など、発生以前も含めて幅広くやっていきたいと
おも
思います。

よびひ げんがく よさんぜんたい かんが しんがた
予備費の減額につきましては、予算全体を考 えて、新型コ
ロナウイルス感 染症が5類になったこともあり、平常時の金額
かんせんしょう るい へいじょうじ きんがく
まで戻しました。この点については平常時に戻しつつ、一方で
もど もど へいじょうじ もど いっぽう
危機管理事象を想定して基金を設立したという形 です。
ききん かんりじしやう そうてい ききん せつりつ かたち
危機管理事象を想定して基金を設立したという形 です。

だいきぼさいがい はっせい さい よびひ きんがく たいおう
大規模災害が発生した際には、予備費の金額では対応でき
かんが よさん せんけつ ふく ぎかい かた
ないと考 えられますので、予算の専決などを含めて、議会の方
りかい じんそく たいおう おも
にもご理解いただきながら、迅速に対応してまいりたいと思いま
す。

しょうりょうおよ てすうりょう 使用料及び手数料

きしや
(記者)

しょうりょうおよ てすうりょう たいぜんねんどひ げん
使用料及び手数料が対前年度比0.7%減となっております
れいわ ねんど かいいてい
が、令和6年度に改定するものはありますか。

しちやう
(市長)

かいいてい
改定するものではありません。

市の方向性としては、窓口に来ていただくことをなくして、コンビニで様々な手続きをできるようにシフトしていきたいと思っています。庁舎の窓口での手続きだと、基本的には平日8時半から5時までとなっておりますが、コンビニだと24時間対応できます。

そこを誘導するには、例えば市役所窓口だと手数料350円かかるところを、コンビニだと150円で済むといったようにインセンティブをつけるという話はしています。

最終的には、市民の方に来てもらわなくても手続きができるようにサービスの向上をしていきたいです。